



校訓

ものづくりは人づくり

近畿地区PTA連合会大会参加

7月3日(日)第42回近畿地区高等学校PTA連合会大会に参加してきました。今年は「生きる力」の源泉～子どもたちから学び、大人が育みたいもの～をテーマに、近畿各県から2400名のPTA会員が、大阪国際会議場に参集しました。元全日本女子バレーボール柳本監督の講演があり、人との関わりについて学ぶことができました。山本会長は「今後の育友会活動に少しでもお役に立てるようにと、心が引き締まる思いです」と抱負を述べました。



近畿情報技術教育研究会開催

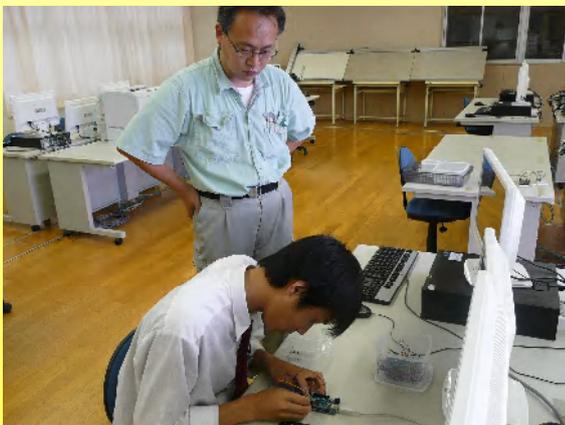


7月7日(木)京都大学防災研究所流域災害研究センター白浜海象観測所の協力により近畿情報技術教育研究会が開催されました。近畿圏の情報技術教育を担当する学校から先生が集まり、情報技術教育について研修を行いました。本校からは、機械科沖見教諭、情報システム科田村教諭が実践研究発表を行いました。白浜観測所は、田辺湾内に観測所を設け津波、海水温、風力等を観測しコンピュータ処理して京都大本部の防災研究所にインターネット回線を使ってデータを送っているとのことでした。

本校からは、機械科沖見教諭、情報システム科田村教諭が実践研究発表を行いました。白浜観測所は、田辺湾内に観測所を設け津波、海水温、風力等を観測しコンピュータ処理して京都大本部の防災研究所にインターネット回線を使ってデータを送っているとのことでした。

高校生ものづくりコンテスト目指して

8月9日(火)兵庫県西宮市のきんでん学園で、第16回高校生ものづくりコンテスト近畿大会(電気系部門)電子回路組立部門に和歌山県の代表として、電気電子科3年竹中大輝君が参加します。このコンテストは、工業高等学校生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技術・技能の向上を図るとともに、今後の電気・電子教育の資質向上を目指すものです。競技時間は150分で、近畿の各府県から推薦を受けた8名で競い、優勝者は11月に北海道で開かれる全国大会に近畿代表として出場できます。競技内容は、30分程度でスイッチ・フォトインタラプタ等を組み合わせた入力回路を製作し、残りの120分で、7セグメントLED・圧電プザー・DCモータ・ステッピングモータ等を制御する複数のプログラミング課題に挑戦するものです。大会では、高度な電子回路技術・組立技術・プログラミング技術が要求され、各府県の代表者は1年生からものづくりのクラブ活動で鍛え上げた選手が参加します。本校からは、竹中大輝君が和歌山県からの初の参加になります。大会で要求されるあらゆる課題に正確でスピーディーに対応できるように特訓中です



続々と企業担当者が来校!

7月1日より求人情報開示が解禁され、各企業の担当者が続々と学校を訪れ、進路指導担当の教員は大忙しです。昨年度はトヨタ自動車、新日鉄住金、花王、ダイハツ、JR西日本、京セラ、東洋ガラス、三菱電機等日本を代表する企業に多数就職しています。求人倍率も年々増加し、昨年度は8倍で、2年連続就職内定率100%を達成しています。今年度も高倍率が期待できます。



前期生徒会役員決まる

6月15日生徒総会と前期生徒会役員選挙が行われ次の皆さんが生徒会役員となりました。会長谷口翼君、副会長坂田春日君、竹中大輝君、書記松本隼人君、桑原巧君、会計金原郁弥君、楠本武君。会長の谷口君は「僕たち前期生徒会役員は、この半年間いろいろな行事があり、忙しくなると思うのですが、生徒会長が中心となって執行部7名で力を合わせてやっていきますのでよろしくお願いします。」と抱負を述べました。



- ・8月2日 新庄中学校体験学習 **行事予定**
- ・8月3日 3年生登校日
- ・8月19日 校内選考
- ・8月25日 2学期始業式

上記の記事も含め田辺工業高校の今の様子をホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.tanabe-th.wakayama-c.ed.jp/>

〒646-0021 和歌山県田辺市あけぼの51番1号 (TEL)0739-22-3983 (FAX)0739-22-9920